

コロナ感染症を「抑え込むため」PCR 検査体制強化

を求める陳情

【願意】

コロナ感染症から船橋市民の命を守り、市民が安心感を得られるよう、「思い切った規模の PCR 検査」体制をつくり、急ぎ実施すること。

【理由】

船橋市の新型コロナ感染者数は2900名を超え、無症状の感染者による家庭内感染や市中感染が市民の不安を掻き立てています。

感染を「抑え込む」ためには、PCR検査の拡充・強化こそが有効との指標が国内外の事例で証明されています。

東京・世田谷区が無症状の高齢者、障害者施設の職員に対する「プール方式」のPCR検査を1月13日から始めています。広島市では全市民に対し「自己負担なし」の検査を実施することを決めました。市川市でも65歳以上の市民全員に無料の検査を開始し、市民が検査キットを公民館等で受取り提出すると感染している場合には電話で連絡を受け取ることができ、感染していない場合でもHPで結果を知ることができます。

こうした取組みにより、市民は安心感を得られるとともに、感染者と非感染者を分けることで感染拡大を抑止することができます。

船橋市でも直ちに全市民を対象にしたPCR検査に取り組むよう、議会で審議いただき、実現するようお願い申し上げます。

以上